手紙

慶応三年二月十六日　三吉慎蔵あて

坂本龍馬

青空文庫

此頃出崎の土佐参政後藤庄次郎近頃の人物ニて候。内　御見置可被成候も、よろしからんと存じ、さし出し候　　龍

慎老台

おうち様まで御頼申置

慎蔵先生　左右　　龍馬

追白、此頃も相不変御いそがしきよしにて候。御出かけなどハ、御無用、其内又参上候。弟拝首。

此十日助太夫方まで帰り申候。折柄、満珠艦出帆の時にて、同人にも吉太夫ニも御目にかゝらず。

○此度ハ又　家内のおき所にこまりしより、勢止お得ず同行したり。此儀ハ飯田在番へハ耳に入置たり。御聞置可被遣候。

○長崎の勢ハ一向常ニ変りたる事なし。

○其内、土佐国の勢がよ程なおり、長崎ニ出たる参政後藤庄次郎共、小弟に面会、十分議論致したりしに、大ニおもしろき勢、当年七八月の頃ニハ、土佐も立なおりて、昔日の長薩土となりハすまいかと相楽ミ申候。

○長崎ニて会津の家老神保修理に面会。会津ニハおもいがけぬ人物ニてありたり。
其時小弟ハ土佐人高坂龍次郎と申て出かけ、色々おかしき談ありしが、変りたる事なし。
十六日

龍馬

青空文庫情報

底本：「龍馬の手紙」宮地佐一郎、講談社学術文庫、講談社
2003（平成15）年12月10日第1刷発行
2008（平成20）年9月19日第7刷発行
※底本本文の末尾に、（上田　三吉家文書）とあります。
※底本手紙の写真のキャプションに、（神奈川県立公文書館）とあります。
※丸括弧付きの語句は、底本編集時に付け加えられたものです。
※直筆の手紙の折り返しに合わせた改行は、省いて入力しました。
入力：Yanajin33
校正：Hanren
2010年7月28日作成
2011年6月17日修正
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

手紙

慶応三年二月十六日　三吉慎蔵あて

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

著者　　坂本龍馬
URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/